

■ 正誤表 ■ (2010.12.3現在)

※お手持ちのテキストの刷数をご確認ください。[刷数は奥付に記載されています]

※頁・段/行欄がグレー色の項目は、第2刷で訂正済みのものです。

初版 第1刷		初版 第2刷		誤	正
頁	段/行	頁	段/行		
カラーページ	エリア〈1〉	カラーページ	エリア〈1〉	船登岩陰遺蹟	船登岩陰遺蹟
カラーページ	エリア〈2〉	カラーページ	エリア〈2〉	佐渡奉行所	佐渡奉行所跡
カラーページ	エリア〈2〉 エリア〈4〉	カラーページ	エリア〈2〉 エリア〈4〉	小泊窯跡群	小泊須恵器窯跡群
カラーページ	エリア〈2〉 エリア〈4〉	カラーページ	エリア〈2〉 エリア〈4〉	曼荼羅寺	曼荼羅寺
カラーページ	エリア〈2〉 エリア〈4〉	カラーページ	エリア〈2〉 エリア〈4〉	農林漁業体験実習館 潮月の里	農林漁業体験実習館 潮津の里
カラーページ	エリア〈2〉 エリア〈4〉	カラーページ	エリア〈2〉 エリア〈4〉	明治記念堂	明治記念堂
カラーページ	エリア〈4〉	カラーページ	エリア〈4〉	岩屋山	岩屋山石窟
※	2	目次	2	目次	第2章[4] 明治期の佐渡鉱山 宮内庁への移管
※	3	目次	3	目次	第4章8. 佐渡の動物 佐渡の動物の特徴
※	4	目次	4	目次	第5章5. スポーツとスポーツイベント 佐渡トライアスロン
※	4	目次	4	目次	第6章3. 佐渡の地酒、料理と菓子に項目を追加
	6	1/3			新潟県の海岸から32キロメートル
	6	1/5			総面積855.11平方キロメートル
	6	1/6			海岸線は281.7キロメートル
	7	1/6			6万7,384人
	9	2/14	9	2/14	金山の本格化な開発
※	11	1/1	11	1/1	日米通商条約
	11	1/17	11	1/17	漸新世のルビ→せんしんせい
※	16	2/19	16	2/19	金井町の泉
※	18	2/3	18	2/3	金井町の万福寺
	18	2/13	18	2/13	金井町泉
	18	2/15	18	2/15	鬼神面
※	18	2/写真説明	18	2/写真説明	正法寺鬼神面
※	21	2/5	21	2/5	常太夫のルビ→じょう
※	23	1/12	23	1/12	に建てられたもので、明治の
※	23	1/18	23	1/18	大日如来座像
※	25	1/1	25	1/1	大物主神のルビ→おおものぬしみこと
※	25	1/2	25	1/2	倉稲魂神のルビ→うかのみたまのみこと
※	26	1/27	26	1/27	いずれも天平13年(741)から延暦4年(785)
※	26	2/2	26	2/2	本尊薬師如来(重要文化財)
※	27	2/2	27	2/2	新穂の大野にあり、大同8年(807)僧賢応が京から佐渡へ布教に来た時、遠い島国では京都の清水寺を参詣できないことから、この寺を開いたと伝えられています。
※	27	2/8	27	2/8	本尊は行基作
	28	2/2	28	2/2	「鬼面」
	28	2/8	28	2/8	故郷安芸の両親
	29	1/12	29	1/12	両津の羽黒神社
	29	2/21	29	2/21	長塚節の紀行文「佐渡」
※	30	1/5	30	1/5	自分の死後のため
※	30	1/11	30	1/11	彦左衛門の墓(五輪塔)
※	30	2/写真説明	30	2/写真説明	木造十一面観音立像
※	30	2/19	30	2/19	明治39年(1906)、重要文化財
※	31	1/3	31	1/3	弘法大師を祭る弘法堂で、このほか
	31	1/15	31	1/15	(径4.6メートル)
	31	2/14	31	2/14	「日蓮聖人自筆曼陀羅」

※	31	2/20	31	2/20	真野の竹田にあり	真野の阿佛坊にあり
※	32	1/16	32	1/16	棟梁となって、日光の五重塔を模した新潟県唯一の五重塔が建てられました。この五重塔は、昭和61年	棟梁となって五重塔が建てられました。この五重塔は、新潟県唯一で、昭和61年
※	32	2/5	32	2/5	いいます。	います。
	32	2/10	32	2/10	弘法大師が創建した寺	弘法大師が創建したという伝承を持つ寺
※	33	1/写真説明	33	1/写真説明	蓮華峰寺	蓮華峰寺八角堂
※	34	マップ	34	マップ	国分寺跡	佐渡国分寺跡
※	36	1/12	36	1/12	「今昔物語」ができたのは、嘉承年間(1106～1108)と伝えられています。	「今昔物語」ができたのは12世紀初めと伝えられています。
※	40	1/24	40	1/24	「青柳割戸」のルビ→あおやなぎ	ルビ→あおやぎ
※	42	1/(6)項目	42	1/(6)項目	姫津集落のルビ→ひめず	ルビ→ひめづ
	43	1/1	43	1/1	大江竹松牧師により	大江雄松伝道士により
	43	1/2	43	1/2	大江竹松牧師は、	大江雄松伝道士は、
	43	1/5	43	1/5	この地は佐渡全島の	この地は相川の
	43	1/写真説明	43	1/写真説明	両津カトリック教会	両津カトリック教会 (明治20年建築)
※	44	1/9	44	1/9	鎮目惟明	鎮目市左衛門惟明
※	44	2/20	44	2/20	播州明石の大工水田政次	播州明石の水田与左衛門
※	45	2/(11)項目	45	2/(11)項目	排水と「南沢疎水坑道」の開削 ルビ→みなみさわそすいこうどう	ルビ→みなみざわそすいこうどう
	45.47	-	45.47	-	萩原重秀・ルビ→はぎわらしげひで	萩原重秀・ルビ→おぎはらしげひで
※	46	1/8	46	1/8	町人	振矩師
※	49	2/17	49	2/17	535	539
※	51	1/22	51	1/22	百数十人	200人余り
※	51	2/4・7	51	2/4・7	宮内庁	宮内省(1949年宮内庁に改称)
	52	1/12	52	1/12	高さ16メートル	高さ約19メートル
※	54	1/15	54	1/15	宮内庁	宮内省
※	55	2/20	55	2/20	宮内庁	宮内省
※	56	1/11	56	1/11	「たたき工法」呼ばれる	「たたき工法」と呼ばれる
※	56	2/14	56	2/14	宮内庁	宮内省
※	56	2/(10)項目	56	2/(10)項目	(10)宮内庁への移管	(10)宮内省への移管
※	57	1/1・6	57	1/1・6	宮内庁	宮内省
※	58	2/6	58	2/6	宮内庁帝室経済会議	宮内省帝室経済会議
※	61	1/3	61	1/3	昭和18年(1843)	昭和18年(1943)
※	62	1/22	62	1/22	縮小計画	縮小する計画
	64	1/21	64	1/21	凌海こと伊之助	伊之助こと凌海
	66	2/9			首謀者として逮捕	首謀者として逮捕
※	67	1/3	67	1/3	昭和28年(1952)、衆議院議員に当選しましたが、昭和30年(1954)、昭和34年(1958)	昭和28年(1953)衆議院議員に当選しましたが、昭和30年(1955)、昭和34年(1959)
	67	1/11	67	1/11	新穂村井内	新穂井内
※	67	1/14	67	1/14	15歳の時金井正覚寺に	15歳の時金井の正覚坊に
※	69	1/14	69	1/14	相川3丁目	相川3町目
※	70	写真説明	70	写真説明	姫崎沖のおけさ丸	姫崎沖のおけさ丸
※	73	1/9	73	1/9	宮内庁	宮内省
※	74	2/6	74	2/6	相川羽田	相川羽田町
※	76	1/14	76	1/14	佐渡宝生流家元	佐渡の宝生流家元
※	76	2/11	76	2/11	常太夫と奎太夫のルビ→じょう もく	ルビ→つねだゆう もくだゆう
※	78	2/18	78	2/18	1興業5幕で	1興行5幕で
※	80	1/1	80	1/1	4つの流派	3つの流派(流派は、はっきりしていないが、従来、3つの流派という説がある)
※	81	1/1	81	1/1	草刈神社	草苺神社
※	84	2/写真説明	84	2/写真説明	トキ保護センター観察棟	佐渡トキ保護センター観察棟
※	85	1/5	85	1/5	「トキ保護センター」	「佐渡トキ保護センター」
※	90	1/6	90	1/6	大浦から稲鯨に	相川鹿伏から二見に
※	104	2/6	104	2/6	「達者」からも出ており、遊覧は、揚島遊園より大きな船で行われています。	「達者」からも出ています。
	107	1/10	107	1/10	「白山丸」が建造されたのは、安永3年(1774)でした。	「白山丸」は安政5年(1858)に建造された「幸栄丸」の板図(設計図)をもとに復元されたものです。
	108	1/写真説明	108	1/写真説明	佐渡歴史博物館	佐渡歴史伝説館

※	110	1/表	110	1/表	湯元を削除し、おぎの湯を追加する	おぎの湯(小木町) ナトリウム-塩化物・硫酸塩泉
※	112	1/13	112	1/13	宮内庁	宮内省
※	118	1/19	118	1/19	(3) 佐渡情話 浪曲の物語を追加し、差し替え	(3) 佐渡情話 佐渡国の娘と他国の男との悲恋の民話で、昭和の時代に新潟県出身の浪曲師寿々木米若が、この民話と佐渡おけさを基に浪曲台本「佐渡情話」を書き、自分で口演して吹き込んだレコードでこの話が広まりました。 民話は以下のようなものです。昔、佐渡国にお光という漁師の娘がいました。お光(浪曲でも「お光」)は、対岸の越後から来た船大工の藤吉(浪曲では「吾作」と恋に落ちます。しかし、藤吉は、仕事が終わり柏崎へ帰ってしまいます。お光は考えた末、夜に漁に使うたらい舟に乗って柏崎まで通うことにしました。藤吉も最初は喜びましたが、妻子持ちの藤吉は毎晩訪れるお光が次第に恐ろしくなってきます。ある日お光が柏崎へ向かう時間を狙って、お光が目印にしている岬の常夜灯(灯台)を消してしまったため、お光は波にのまれ翌朝柏崎の浜に打ち上げられます。お光を亡くした藤吉は、後悔し後を追って海に身を投げ命を絶ちました。一方、浪曲「佐渡情話」では、柏崎へ通うお光のたらい舟を、同じ村の横恋慕した七之助が壊してしまい、そのショックのあまりお光は病気になってしまいます。その後、お光に吾作の子が生まれ、吾作が久々に佐渡にやってきて生まれたばかりの赤子と、病気のお光に再会します。たまたま通りがかった日蓮がお経をあげると、お光は元気になったとうたわれています。 これを基に小木と柏崎間60キロメートルをたらい舟で横断する試みが平成19年(2007)7月に行われ、3人がそれぞれのたらい舟を操り16時間44分でこの横断を達成しています。
※	119	1/(1)項目	119	(1)項目	佐渡トライアスロン	佐渡国際トライアスロン大会
※	119	1/写真説明	119	1/写真説明	トライアスロン	佐渡国際トライアスロン大会
※	120	2/1	120	2/1	(4) 佐渡ヒルクライム 差し替え	佐渡ヒルクライム大会は、平成21年(2009)11月に第1回大会が開催されました。ヒルクライムは自転車で坂道を登る競技で、佐渡では大佐渡スカイラインをコースに、相川地区をスタートし、同スカイラインの最高地点(942メートル)のゴールを目指します。
※	121	2/7	121	2/7	宮内庁御料局佐渡支庁	宮内省御料局佐渡支庁
※	124	2/8	124	2/8	見学させています。	見ていただいています。
※	130	2/写真説明	130	2/写真説明	朱鷺と暮らす郷	佐渡市認証米「朱鷺と暮らす郷」
※	133	1/(2)イカ	133	1/(2)イカ	アホリイカ	アオリイカ
※	135	2/写真説明	135	2/写真説明	煮しめ	佐渡煮しめ
	135	1/8			「真陵」	「真稜」
	135	2/6	135	2/6	佐渡銘醸	天領盃酒造
※	136	追加	136	追加	(3) 佐渡初の新・ご当地グルメ「佐渡天然ブリカツ丼」の項目を追加	(3) 佐渡初の新・ご当地グルメ「佐渡天然ブリカツ丼」 「夏でもおいしい天然ブリ料理を味わいたい」。そんなニーズにお応えしようと「佐渡ご当地グルメ普及促進協議会」が開発。地場産米粉を使った衣で揚げた「天然ブリのカツ」を、「特製あご(トビウオ)だし醤油ダレ」にくぐらせて、ごはんの上のにのせたシンプルなカツ丼です。 平成22年(2010)7月7日から島内8店舗で発売開始。

上記のほかに第3刷では、より読みやすくするために地名や人名を中心に振り仮名を追加しました。また、地区名等についても平成の合併前の表記や原典での表記の混在などについて読みやすく修正した箇所があります。さらに、使用漢字や送り仮名などの表記についても修正しています。

※=2010年12月3日付追加分